



〒520-0041 滋賀県大津市浜町1-38
滋賀銀行従業員組合
TEL 077-521-2775
FAX 077-525-5232
Mail info@sbu-ffs.com
URL http://sbu-ffs.com/

変革が求められる時代にこそ 問われる労働組合の存在意義 2019年「3組合」合同旗びらき

1月17日、滋賀銀行従業員組合、同・年金者部会、さざなみネット（全国金融産業労働組合近畿支部滋賀分会）3組合は合同旗びらきを開催しました。
恒例となっている「合同旗びらき」は、従組の執行委員会終了後に各団体の役員が集まり、新しい年の運動の決意を固め合う場となっています。
小原執行委員の司会で開催され、初めに従業員組合の中島委員長が次のような挨拶をしました。



変革が求められる時代にこそ、求められる「労働組合」

世の中変えなければならぬことが非常に多い時代です。金融関係でもマイナス金利施策と言った金融情勢を改めさせること、滋賀銀行でも「変わらなければならぬ」と経営者は言っています。ただ、滋賀銀行の経営の場合は、その方向性がある程度固めたいという

どう変わるといいう話の中で従業員が「働きがい」「生きがい」をもって仕事ができる環境ができていくのかと言ったところは、やはり労働組合が主導権を握りながら変えて行かなければならないと思っている。
そのような意味では、従業員組合の役割が大事だと確信している。そのところを、先輩方の力を支えにしながら、何とか頑張りたいと考えているのが一つである。

「マイナス金利をどう変えるか」が重要

もう一方で、金融労連と言うところの大きな柱が見たときに、やはり今年には、先ほども述べたが、「マイナス金利をどう変えるか」と言うところが、重要となると思う。

春闘共闘・県労連旗びらき

1月5日、大津市内で国民春闘滋賀県共闘会議と滋賀県労働組合総連合は新春旗開きが開催されました。旗びらきには、県労連傘下の組合代表や春闘共闘に結集する労働組合の代表、各種団体などから約70名が参加され、滋賀従組からは中島委員長が出席しました。

はじめに瀧上正昭・県労連議長が開会挨拶をされ、その後、佐藤耕平さん（日本共産党滋賀県委員会）、澤田たか子さん（社民党滋賀県連合）、楡山真理さん（立憲民主党滋賀県連合）

が来賓の挨拶をされ、皆さんは共通して「安倍政権を倒そう」と述べられました。続いて、明るい滋賀県政をつくる会の松本利寛代表が挨拶されました。

清水庄次・県労連副議長の乾杯で、なごやかに歓談しました。
争議の訴えでは、福祉保育労の加藤佳孝さんがこども保育園（現湖心会）での解雇闘争において地裁で勝訴判決が出たことを報告、引き続き高裁でたたかうと決意を述べられました。国公労連から社保庁のたたか



県労連・評議員会
1月16日、県労連は第65回評議員会が近江八幡市内で開催され、滋賀従組からは小原執行委員（同幹事）が出席しました。
昨年9月の定期大会以降の取り組みと今後の方針について幹事会から報告・提案がされました。

各加盟組織の争議や春闘へ向けての取り組みなどを交流し、「かちとろう」大幅賃上げ、8時間働いて人間らしく暮らせる社会止めよう安倍9条改憲、消費税増税 職場と地域からの共同のたたかいで、未来を切り拓こう」と方針をかためました。

職場の声

「新人事制度」？

新人事制度は「頑張った人に報いる為」と言っておきながら店舗表彰が悪いから上げられない。ひとり一人を評価するのが人事制度では？一人の力で「店舗表彰」なんてどうにもできません。店舗表彰でエリアに評

価の割合決めるなどもつてのほか。そしたら本部はどうなるの？
チョツとやりすぎ！



マイナス金利では金融機関の社会貢献できない
私たちの大先輩である御嶽さんが、淡路島で開催された「ちぎんの会」に参加された時「金融機関がマイナス金利でどうして稼ぐのか」と言われたが、単純明快な考えである。マイナス金利で稼げるはず



がないし、（社会に）貢献できるはずもない。それでは、どうやって金融機関としての役割を果たさせることも含めて、私たちが質していくことを、全国の金融機関・業界を変える位のつもりでやらないといけないと考えている。金融庁に対しても、様々な業界団体に対しても率直にものを言いつつ、そこを改めていく所に向かおうとしたい。
滋賀銀行もその中に入るとい意味では、当行も含めて、どう変えて行くのかを執行委員会などで議論を深めたい。

和田部会長「今年世の中を変えるチャンスだ」

昨年の書記局納めの時にも、先輩方の思い入れを聞いたが、先輩方の意向というものに頼るだけでなく、現役も数でも頑張りたいと思おうので、ご支援、ご指導をお願いしたい。
中島委員長のあいさつにつづき和田年長者部会長より「今年世の中を変えるチャンスだ」と切り出し、力強い新年の決意が述べられました。（年長者部会ニュースに紹介）

次に倉見世話人の発声で乾杯を行い懇願をしました。最後に、さざなみネットの山崎書記長から閉会挨拶があり散会しました。

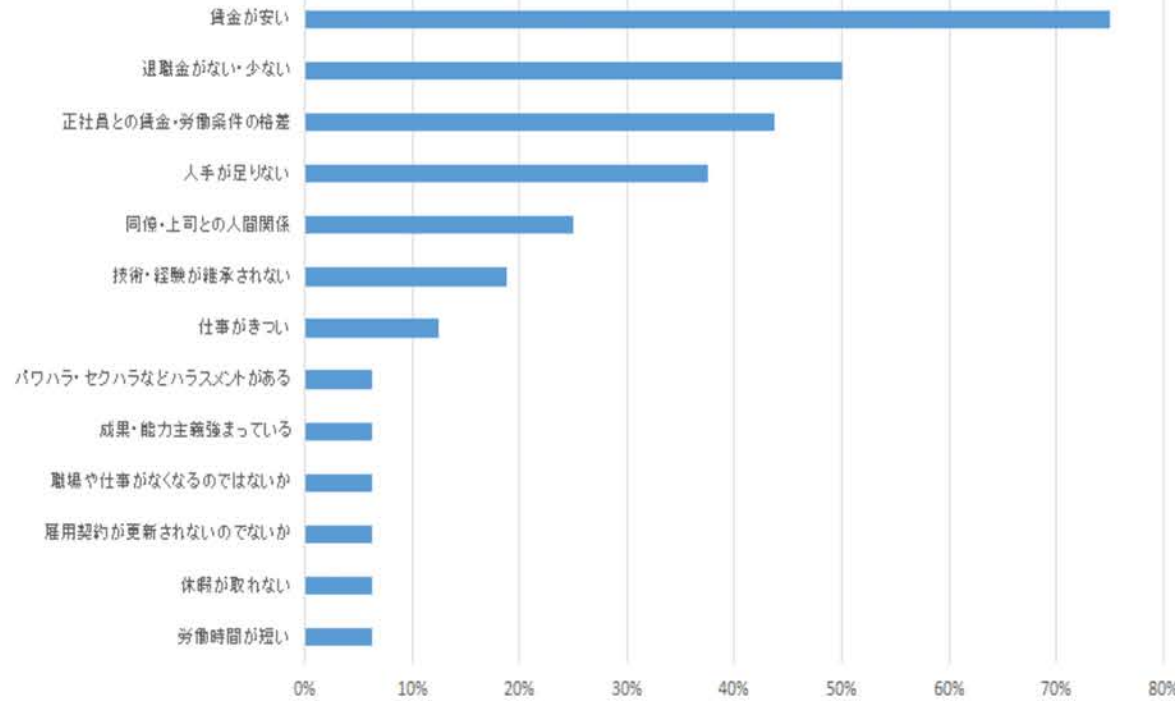
2019春闘アンケート

No2 パートタイム編

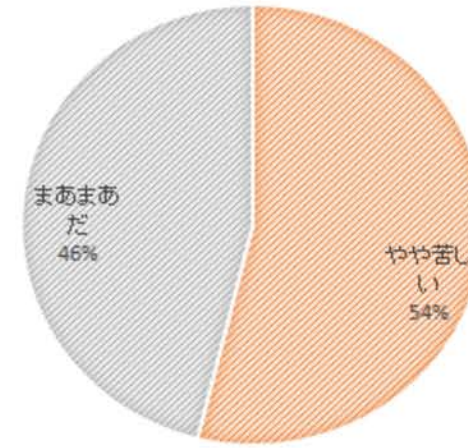
従業員組合は、2019年春闘に向けて「非正規で働く仲間へのアンケート」を取り組みました。みなさまのご協力をいただきました。回答を集約いたしました。春闘の要求作成や働きやすい職場を作るため活用させていただきます。

12月号の行員・嘱託編に続き今号では、パートタイムさんなど「非正規で働く仲間の要求アンケート」の集計結果を掲載いたしました。なお、設問項目が異なりますのでグラフの項目は違います。

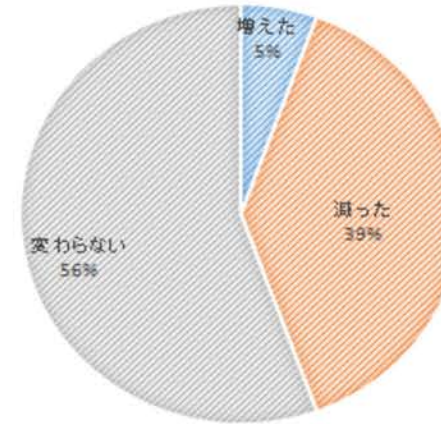
職場の不安・不満は？



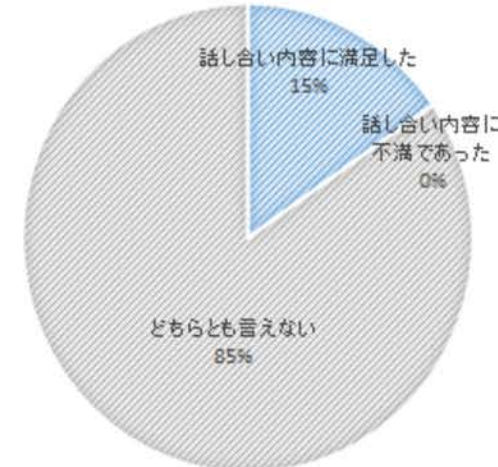
生活実感



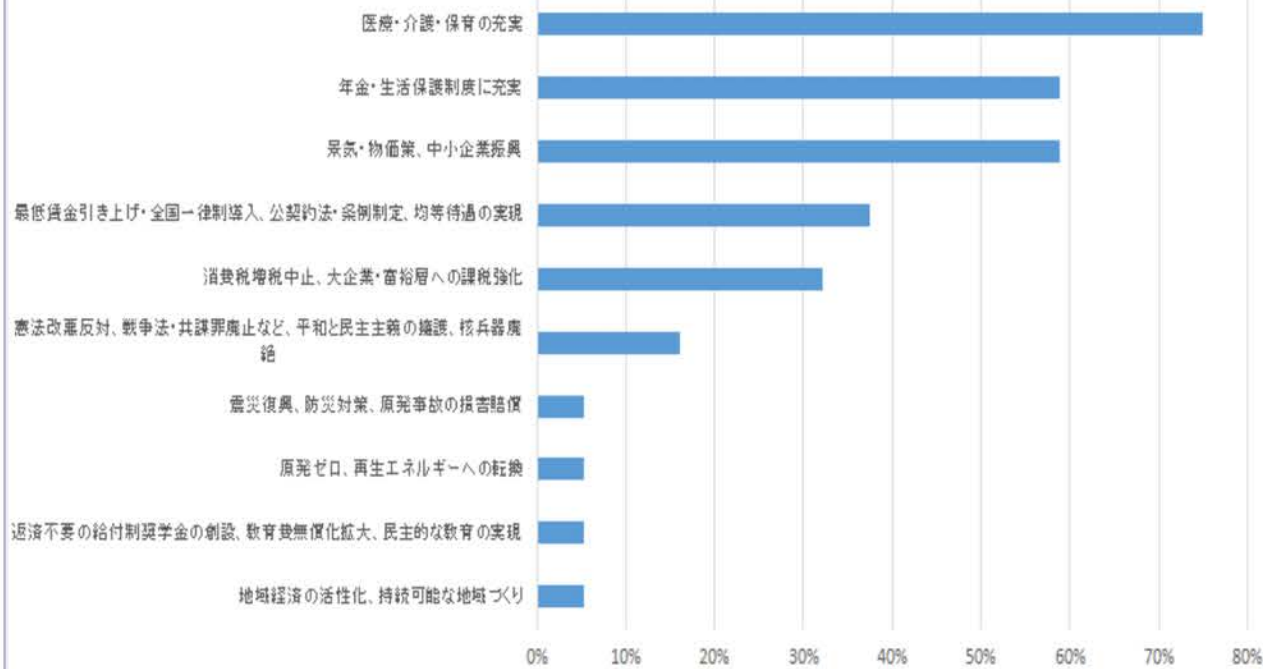
新人事制度でボーナスは？



面接を受けた感想は？



政府に対する要求



時給引き上げ要求額



時給引き上げの要求金額は、50円以上が7割を占めており、要求金額の平均額は106円となっています。また、新人事制度の導入で、ボーナスが減ったと答えた人が増えた人の8倍近くになっています。